



塗装だより

横浜塗装職人が送るニュースレター・その4

見積り担当菊池です

代表の曾根です

株式会社横浜塗装職人
代表取締役 曾根省吾



連休はどのように過ごしましたか？

私は息子と娘を連れて家族4人でドイツニーランドの予定です。(4月22日現在です)

ホントはもつと遠出したいんですけど、GWはめっちゃくちや旅行代金高くないですか？

「よし予定を立てよう！」↓「ん〜結構するなあ・・・」↓「この値段だったら色んなものが買えるな・・・」↓「コスモワールドでいいんじゃないの？」と、いつもこうなるわけです。

お恥ずかしい・・・。

まあ時間があればたぶん仕事かもですね(笑)

株式会社横浜塗装職人
見積り担当 菊池光也



旭区鶴ヶ峰。

事務所からも近く、昔から沢山のお客様がいらっしやいます。奥様同士が以前ママ友だったり、町内会の役員を一緒にやられていたりとかで、皆さん顔見知りです。

昨日午前中、近日着工のお宅のご近所ご挨拶を致しました。午後、そのご紹介で田園調布にお見積。

ご主人同士が、大学の先輩、後輩だそうです。

こういったご縁でも仕事を頂くことが多いこの頃です。

今月のお客様

- ① 横浜市保土ヶ谷区初音ヶ丘
モルタル外壁、コロニアル屋根
一級塗装技能士・川口が塗装
- ② 世田谷区砧
サイディング外壁、コロニアル屋根、防水塗装
一級塗装技能士・竹山が塗装
- ③ 横浜市西区久保町
サイディング外壁、コロニアル屋根(鉄部のみ)
一級塗装技能士・近藤が塗装

など



今回施工に伺わせていただいたのは、川崎市宮前区のサイディング外壁の住宅。

一級塗装技能士の川口が中心となって塗り替えをしました。

外壁はバルコニー部がレンガ風のサイディングになっているので、シリコン塗料とクリヤー塗料を使い分けて塗装しています。



水切りや帯板、シャッターボックスといった鉄部も下地調整から念入りに行い、3度塗りで艶やかに仕上げました。

この工事の詳細は次のページ→

横浜塗装職人、今月の施工

川崎市の住宅塗装

今月は、川崎市宮前区で行った外壁塗装の施工風景をお送りします。

現場となったのは、コロナル屋根に淡い黄色のサイディング外壁という組み合わせの戸建て住宅。バルコニー部分の壁はレンガ風のサイディングボードとなっているため、他の外壁部分とは塗料を替え、クリヤー塗装で仕上げました。



塗装前の外観、右端の凸部がバルコニー

施工前のお宅は、西日の当る外壁に手を触れると、白い粉が付くチョーキングが見られました。これは、塗装面が紫外線などにより傷み、塗料に含まれる顔料が白い粉となって表層に出てくる現象です。この粉が付着したままですと、塗り替えた塗膜が剥がれやすくなってしまいますので、高圧洗浄で入念に洗い落とす必要があります。

サイディング外壁には欠かせない目地シーリングは、既存のものを全て撤去して2液のシーリング材で肉厚に打ち替えをしました。家の水洗い後は、外壁にシーラーをたっぷり塗布し、下地に塗料が密着するように下塗



のある厚膜に仕上げることで、紫外線や風雨からしっかり家を守ってもらいます。

次に上塗りを重ね、より塗膜の厚みを付加しながら塗布面を美しく整えていきます。今回使用した塗料は5分ツヤのものなので、通常のツヤ有り比べると少し落ち着いた光沢に仕上がっています。

外壁クリヤー塗装

一方、タイル風のサイディング外壁には、クリヤー塗料を塗布して下塗りをしました。クリヤー塗装は、下塗りと中塗りの2回で仕上げる施工法なのです。バルコニー手すりの笠木下は、ローラーが入りにくいため、先に細かな部分を刷毛で塗り込んでおきました(専門用語でダメ込みと言われています)。こうすることで塗り落としや剥れを予防しています。その後、ローラーで全体を塗っていくのですが、クリヤー塗料はツヤの出方に違いが出やすいため、塗りムラや継ぎ目を作らないように気をつけながら面ごとに塗布していきました。



り。シーラーは、いわば接着剤の役割を果たす材料なので、塗装を剥がれにくく長持ちさせるためには無くてはならない存在です。

下塗り後はシリコン塗料で中塗りです。使用した色は元の外壁より淡いクリーム色。ローラーを縦横に転がし、ムラにならないように塗膜の厚みをつけていきました。塗装は主に家を保護するために行うので、耐久性

その他の施工

下塗り後に上塗りとして、もう一度ダメ込みと全面塗布をし、バルコニー部の外壁も塗替え完了となりました。レンガ風やタイル調などの模様があるサイディング外壁に、通常の塗料を塗布すると色で塗りつぶされてしまいます。こちらのお宅で使ったようにクリヤー塗料でしたら、壁の模様や質感を活かしながら汚れが付着しにくく、きれいな状態を保持させる塗替えが可能となります。

クリヤー塗料もツヤ有り、5分ツヤ、3分ツヤと選択できるので、お宅の雰囲気や好みに合わせての施工ができます。

旭区白根町で施工中の屋根塗装。一般塗装。1級塗装技師の星野が担当しているこちらの屋根は、カラーベストアーバ



ニーというウロコのような形状のもの。屋根材の一枚ずつに目地がついており、この目地部分はローラーが入りにくいため、あらかじめハケ塗装をします。

写真は、屋根鉄部の下地調整を終えてサビ止めを塗布した状態です。鉄部は表面がツルツルとしているので、塗料が剥がれにくくなるように紙やすりやナイロンたわしなどで研磨を行います。細かな傷がつくことで引っかけたりできるため、塗料の食い付きが良くなるのです。サビが発生している場合は、ここで入念に削り落しておきます。

下地調整の次はサビ止めを用いて下塗ります。サビが発生することを抑え、傷みやすいと言われる鉄部の耐久性を高めていきました。屋根材の下塗り後、鉄部と共にシリコン塗料で塗装していきます。

塗装職人の“職人”

月に職人のプロフィールと近況、コラムを掲載します。
仕事中は見られない素顔を公開！？



今月の職人

二級塗装技能士

山之内 修 (やまのうち おさむ)

山之内は、祖父が塗装職人だったそうで、今はその血を受け継いで現在は職人として心血を注いでいます。一見地味な養生ですが、綺麗な塗装を仕上げるには大切なその行程を大切に、ご近所様や施主様へのご挨拶を明るく元気よくするのがモットー。今日も大きなお腹を揺らしながら、笑顔でローラーを転がしています。



塗装職人には、旧知である川口さんからの紹介で来ました。昔は自分一人でも知り合いから仕事をもらったり、下請けをしったりと苦労しましたが、その分、この仕事の大変さは骨まで染みんでいます。

一人息子は今年就職し、時間が合う時は妻と三人で食事に出かけたりもします。息子が車の運転が出来るので、今はビール一杯飲めるのが小さな幸せです。

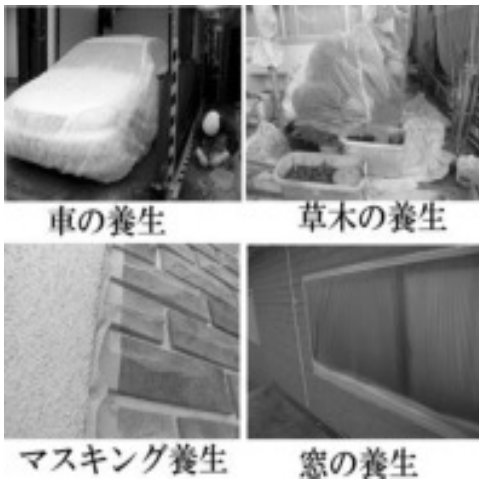
僕の影響なのか、子供もサッカーが好きだったので、一緒にサッカーをしたりもしましたね。昔はお父さんフットサルチームを組んでいたこともあるんです。今はもっぱら見る専門になってしまいました。今は息子と健康ランドに行くのが密かな楽しみです。

塗装の豆知識

今号は「養生」についてお話をさせていただきます。

塗装を頼む際、やはり気にしがち、目がいきがちなのは塗料の質や量であったり、塗装の方法かとは思いますが、今一度目を向けていただきたいのがこの「養生」です。養生は一見して特に大切な作業に感じられないかもしれませんが、質の良い塗装をする職人には欠かせません。また、塗料はローラーを転がすだけでも細かな飛沫となつて飛散しています。そういった塗料飛散から守るためにも、手を抜かない作業の一つです。

養生とは、マスキングテープやマスカー（ガムテープとビニールが一体になったもの）などを使用し、塗装をしない部分、塗料が飛んではいけない部分を覆い、汚れを防ぐ作業です。また、窓枠やレンガなどの外壁との合わせ目をしっかりと養生するこ



車の養生

草木の養生

マスキング養生

窓の養生



生活に配慮した養生

養生刺がしの様子

とで、塗料漏れを気にすることなくローラーを転がせるようになり、塗装作業をスムーズに行えるようになります。

養生は、住宅だけではなく植木や草花にも行います。特に植木は動かすことができないので、ビニールで覆う養生が大切になってきます。葉っぱなどに付着してしまうと、除去が難しいからです。

車も基本的には移動をお願いしますが、移動が出来ない場合は車専用の養生カバーをかけて塗料の付着を防ぎます。

養生は、塗装しない部分を覆う作業なので、窓は密封状態になります。夏場などは窓があげられるような養生をさせていただくこともあります。基本は、窓は開けられないものとお考えください。ドアに関しては、鍵穴やノブは養生を行います。開閉のできる養生をさせていただけますので、窓が開けられない・洗濯物が外に干せないなどを除けば、通常通り生活していただけたらと思います。

養生で起こるトラブルとして、室外機や給湯器の排気口や吸入口まで塞いでしまうというものがあげられます。故障してしまう可能性も考慮しておかなければなりません。

特に室外機はメーカーなどによって付いている場所が違うので、お客様でも一度確認してみてください。

水回り、内装リフォーム、屋根吹き替え

ショールーム、チラシ等の宣伝広告、営業マン・・・
リフォーム業者さんは、どれほどの莫大な経費を掛けているのでしょうか？

それは必ずどこかで品質にしわ寄せが行っているということと同じ意味をもちます。当店では今のところ、リフォームの告知はここだけで、経費はほぼゼロに近いです。

さらに職人は、社長の元々の友人、知り合いですので、信頼関係はバッチリ。

他のリフォーム業者さんと同じ施工と品物でしたら、必ず質の高いご満足頂く工事が出来ると思います。ご計画中の方は、是非お問い合わせください。



職人・馬上（まがみ）



職人・内田（うちだ）

仲の良いご友人、お知り合いにご紹介ください

住宅塗装は、商店街で売っている物とはワケがちがいます。

「紹介したけれども、もし工事が悪かったら・・・」

などと考えてしまうと、とても知り合いなどに紹介出来るはずありません。

どうか是非、あなたが苦勞した業者選びの結果に塗装職人を選び、そしてその工事での満足度を、そのまま周囲の方々にお伝えください。

あなたの「誠意」が通じるような工事を、責任を持って私たちが施工させていただきます。

無料見積りは 0120-382-361

9:00~20:00 土日も営業

株式会社塗装職人

〒240-005

神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町 1235-9

西谷駅から16号線沿いを左にまっすぐ、徒歩10分程。
青い掘立小屋と「日本ペイント」「塗装職人」の看板が目印です。

横浜塗装職人

検索

編集後記

今月の塗装だより第四号、いかがだったでしょうか。

こちらがみなさまのお手元に届いている頃は、ゴールデンウィークも明けた辺りだと思います。連休中はお家でのんびり、あるいは、どこかに外出された方も多いでしょうか？

季節は春から初夏に向けて移り変わっていきますね。梅雨が明ければ、もう夏！一年があっという間に過ぎていくような気がします 笑

気が早いですが、今から今年の夏はどのように暑さを乗り切るのか考えています。

塗装方面では、屋根に遮熱や断熱塗料を使用することで、室内環境を改善することが可能です。本格的な暑さを迎える前におススメしたい塗装です♪

後記担当・M.M